



第125号

# レッツスポーツ!!

## Let's Sports!!

平成30年9月1日  
発行  
一般財団法人 稚内市体育協会  
会長 岡谷 繁勝  
〒097-0027 稚内市富士見4丁目  
稚内市総合体育館内  
(一財)稚内市体育協会事務局  
TEL28-1111/FAX28-1112  
E-mail:taiky@wakkanai-sports.or.jp  
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

## 大会新記録で北海道中学校 水泳大会優勝!! 全国大会5位入賞!!

大日向海斗くん(稚内スイミングクラブ/稚内東中学校3年)が7月28・29日に江別市の野幌総合運動公園プールで行われた北海道中学校水泳大会の平泳ぎ100mに出場し、昨年自らがマークした大会記録を0秒43更新する1分5秒05の大会新記録で優勝しました。また、平泳ぎ200mでも2分22秒12で準優勝して、全国大会への出場条件となる標準タイムを2種目ともクリアしました。これにより2年連続となる全国中体連水泳大会の出場を決めました。

全国大会は8月17日～19日まで岡山県倉敷市の児島マリプールで行われました。18日の平泳ぎ200mでは予選参加32人中22位で決勝進出はできなかったものの、19日の平泳ぎ100mでは予選参加23人中4位となり、上位8人で行われる決勝進出を決めました。決勝では1分5秒13で5位。今大会は屋外プール(屋外プールは風によって波が起こるので、体がふれて泳ぎが崩れてしまう事もある)での大会で、大日向くんにとって屋外プールでの大会は初めてという事もあり、目標としていた表彰台には届きませんでした。が、全国大会での上位入賞となりました。

8月下旬にはジュニアオリンピックカップに出場し、9月中旬には国民体育大会水泳競技大会に参加する予定となっています。これからの大日向くんの活躍に期待しましょう!!

### 【大日向くんのコメント】

この大会では自分の泳ぎが出来なかったのが、次の全国大会ではしっかり調整して爆発します。



## サッカーU-15 日本代表に招集!!

昨年度まで南中学校サッカー部に所属していた佐藤陽成くん(北海道コンサドーレ札幌U-15)が7月23日～7月28日に中国で開催された「EAFF U15ボーイズトーナメント2018」に参加したサッカーU-15日本代表のメンバーに招集されました。

佐藤くんは昨年の全道中体連サッカー大会の南中学校の全道優勝に大きく貢献し、全道中体連やトレセン活動が評価されU-14日本選抜に招集されました。今年度からは北海道コンサドーレ札幌U-15に加入し、北海道のトップチームで活動しています。北海道コンサドーレ札幌U-15でも、レギュラーとして全国大会等で活躍していたところに今回の朗報が届きました。

今大会は東アジアの10カ国のU-15代表チームが参加して行われ、佐藤くんは5試合中4試合に出場し、その内3試合はスタメンとして出場しました。U-15日本代表は無敗で大会を終了し、佐藤くんは持ち前のスピードやパスセンスでアシストを記録するなど、国際大会でも実力を発揮しました。

将来オリンピックやワールドカップで日の丸をつけた佐藤くんの姿を見る日が来るかもしれません!!

### 【佐藤くんのコメント】

U-15日本代表に初めて招集されて嬉しかったです。

普段と違った環境や食事に上手く対応する事もでき、チームのコンセプトを理解しながら自分の得意なプレーをしっかりと出せました。

国際試合でしか体験できない事が沢山あり成長できたと思います。この経験を活かして練習から意識高くプレーしていきたいと思います。これからも招集される様に頑張ります。



下段中央が佐藤くん  
日本サッカー協会公式HPより引用



### スポーツ少年団だより

## スポーツ少年団・学校交流会研修会の開催

稚内市スポーツ少年団では、スポーツ少年団の指導者や育成会員と学校関係者が理解を深めるとともに、スポーツ少年団と学校の運動部が同じ考えで子供たちがスポーツに取り組めるようにと研修会を開催しています。

1. 日程 平成30年9月17日(月・敬老の日) 午後4時30分から
2. 会場 ANAクラウンプラザホテル稚内 2階鳳の間
3. 研修内容
  - ①「ジュニア選手の育成と環境づくり」  
講師 折茂 武彦氏  
(北海道バスケットボールクラブ代表取締役兼レバンガ北海道選手)
  - ②「ジュニア時代のバスケットボール環境」  
講師 桜井 良太氏 (レバンガ北海道選手)
  - ③事例発表「一貫指導体制の構築とジュニア選手の育成」  
発表者 岡田 丈生氏 (稚内バスケットボール協会副理事長)



折茂武彦氏 桜井良太氏  
レバンガ北海道公式HPより引用

# 合宿の里わっかない

スポーツの振興と地域の活性化を図る目的で発足した、稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会も発足9年目を迎えました。8月までに道内外から野球・バスケットボール・フットサル・バレーボール・スキーの5種目26団体654人(延べ宿泊数3,328人)が合宿に訪れました。

合宿期間中、指導者や選手により少年団員及び中高生にバスケットボールとバレーボールの講習会や体験会を開催していただきました。昨年に引き続き合宿を行った車いすバスケットボール日本代表の「車いすバスケットボール体験会」に参加したバスケットボール少年団員たちは、初めて乗る車いすに悪戦苦闘しながらも、車いすの操作に慣れてくると上手にドリブルをしたり、ゴールを決めていました。

8月4日の「みなと南極まつり」には札幌東商業、釧路明輝、岩見沢緑陵、中標津の各高校女子バレーボール部、神奈川大学女子バスケットボール部の5チーム90人が「南極おどり」に参加し、最北の夏と市民との交流を楽しんでいました。

また、7年連続で合宿を行っている大阪学院大学男子バスケットボール部や、新規団体の豊通ファイティングイーグルス名古屋(Bリーグ2部)・九州共立大学男子バスケットボール部など多くの団体が練習のオフを利用して、飲食店で昼食をとったり、市内観光やお土産店で買い物する姿も見られました。

9月にはバレーボールVリーグのトヨタ車体クインシーズや、道内の大学バスケットボール部・バレーボール部、年明けには道内の高校野球部や大学卓球部、道外の大学バスケットボール部が来稚する予定となっています。



羽衣国際大学野球部



九州共立大学バスケットボール部



東海大学附属札幌高校女子バレー部



神奈川大学女子バスケットボール部  
クリニック



車いすバスケットボール日本代表  
「車いすバスケットボール体験会」



岩見沢緑陵高校女子バレーボール部  
「南極おどり」

## 全道大会開催案内

# 北海道知事杯第18回北海道軟式野球選抜選手権大会

今年加盟団体が主管して開催する全道大会の日程をお知らせします。

市民の皆さんの観戦と、地元チームにご声援くださるようご案内いたします。

- 【期間】平成30年9月21日(金)～24日(月)
- 【会場】大沼球場
- 【主催】北海道軟式野球連盟
- 【主管】稚内軟式野球連盟
- 【参加予定数】13チーム260人



## 自然の家から主催事業のお知らせ

### ●わんぱくチャレンジ秋「小さい秋を見つけよう」

- 期 日：9月22日(土) 9:30～15:00
- 場 所：稚内市少年自然の家
- 対 象：小学校1年生から4年生まで50名
- 参加費：500円
- 内 容：いも堀体験、外遊び

※詳しくは学校から配られるチラシを見て下さい。



昨年の様子

## われらスポーツ家族の輪



45 ひだのともやさん一家  
飛弾野 智也

家族でスポーツに取り組み、楽しんでいるスポーツ家族の輪をつないでまいります。今号では、前号の「丸山章好さん」から紹介のあった「飛弾野智也さん一家」です。

■智也(ともや) 小中学校は剣道と卓球、高校ではバスケットボールと冬にはスキーとスノーボードをしていました。大学から始めたアイスホッケーは今でも現役で、年に2回ほど大会に参加して楽しんでいます。

■妻・留美子(るみこ) 小学校は剣道と水泳、中学校ではソフトテニスにのめり込み、寝ても覚めてもラケットを振り勝ち取った全道3位は貴重な経験です。

■子ども・あい 高校3年生 今ほ室蘭の高校で受験勉強の合間に仲間とバスケットボールや水泳をして楽しんでいます。

■子ども・愛也(まなや) 中学2年生 姉の影響で年長から水泳を始め、3年生の時に稚内に来て水泳少年団に入りました。

■子ども・らんる 小学6年生 中1の夏から身長と共にタイムも伸び、今は全道大会出場を目指して日々練習を頑張っています。

■子ども・えみる 小学4年生 小学校入学を機に、ずっとやりたかったダンスを始め、大好きなコーチやお友達と一緒に踊る時間を大切にしています。

■子ども・なすき 小学1年生 年中から通っていた水泳館の水泳スクール終了後、兄のいる水泳少年団へ所属。今は週6で泳ぎ、遠征や強化合宿にも積極的に参加しています。夢は大きく全道大会出場です。

■兄が大好き!! 1才の時には兄と少しでも一緒にいたくてプールまで歩いて行きました。3才で水泳スクールに入り、今年小学生になり念願の少年団に所属。この夏初めての大会に出場し、秋には遠征デビューします。稚内1年女子の記録を塗り替える事が今の目標です。

■智也さんからのコメント スポーツを通して色々な事を経験し、仲間の大切さ、日々周りへの感謝を忘れず、目標に向け今何をしなければならぬかを考え、見極めてがむしゃらに努力してほしいです。これからの人生何事にも熱く一生懸命に生きてください。ずっと応援しています。